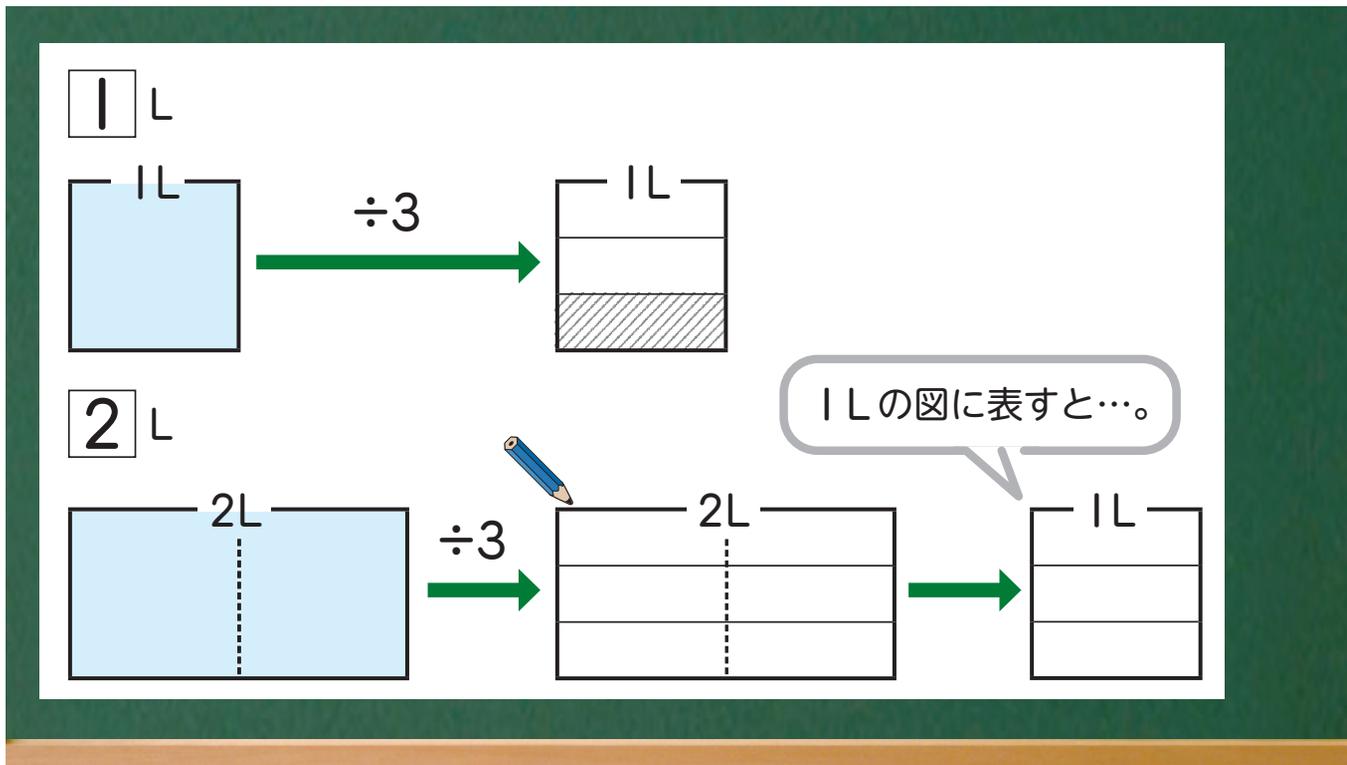


11

わり算と分数

商を表す分数



1L なら、 $1 \div 3 = \frac{\square}{\square}$
 2L なら…。



ゆき

$$2 \div 3 = \frac{\square}{\square}$$

答え

164 - 1

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。

なるほど



2L を3等分した1個分は、
 $\frac{1}{3}$ L の2個分だね。



かえで



みなと

$$\textcircled{2} \div \textcircled{\Delta} 3 = \frac{\textcircled{2}}{\textcircled{\Delta} 3}$$

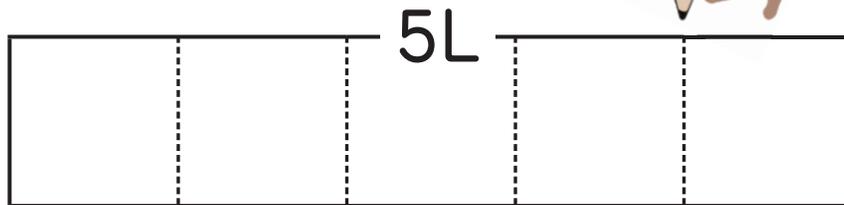
いつでもそうなるのかな。



5÷3の商を分数で表しましょう。



$$5 \div 3 = \frac{\square}{\square}$$



164 - 2

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。



整数どうしのわり算の商は、分数で表すことができます。

このとき、わる数を分母に、わられる数を分子にします。

$$\bigcirc \div \triangle = \frac{\bigcirc}{\triangle}$$

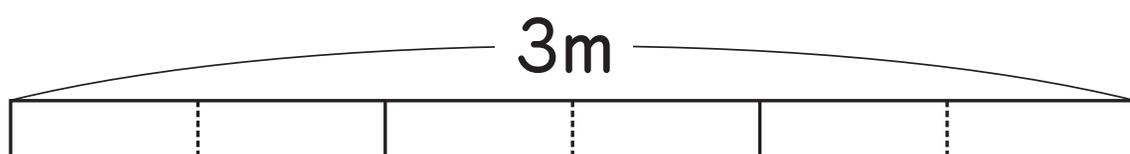
たしかめ

商を表す分数



1 3mのテープを2等分した1本分の長さは何mでしょうか。

式を書いて、答えを分数で表しましょう。



165 - 1

12

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。

2 商を分数で表しましょう。

- ① $1 \div 7$ ② $3 \div 5$ ③ $3 \div 12$
④ $12 \div 8$

やくぶん
約分できるときは約分しよう。



約分

p.120

[120 - 2]

3 □にあてはまる数を書いて、分数を

わり算の式で表しましょう。

① $\frac{1}{9} = \square \div 9$ ② $\frac{5}{6} = 5 \div \square$

③ $\frac{8}{7} = \square \div \square$

ステップアップ算数

p.275 [275~276 - 1] 1 2

だったら

! ?

わり算の商は、分数でも小数でも表せるということは…。



れお

165 - 2

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。

分数の性質とわり算のきまり

次の2つのまとめは、同じことを表しています。

◆ わり算のきまり

わり算では、わられる数とわる数に同じ数をかけても、同じ数でわっても、商は変わりません。

$$\bigcirc \div \triangle = (\bigcirc \times \square) \div (\triangle \times \square)$$

$$\bigcirc \div \triangle = (\bigcirc \div \square) \div (\triangle \div \square)$$



▲4年

[次のページにつづく]

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。

◆ 分数の性質

分数の分母と分子に
同じ数をかけても、
分母と分子を同じ数で
わっても、分数の
大きさは変わりません。

$$\frac{\bigcirc}{\triangle} = \frac{\bigcirc \times \square}{\triangle \times \square}$$
$$\frac{\bigcirc}{\triangle} = \frac{\bigcirc \div \square}{\triangle \div \square}$$

▲ p.119 [119-2]

$$\bigcirc \div \triangle = \frac{\bigcirc}{\triangle} \text{ だから、}$$

同じことなんだね。



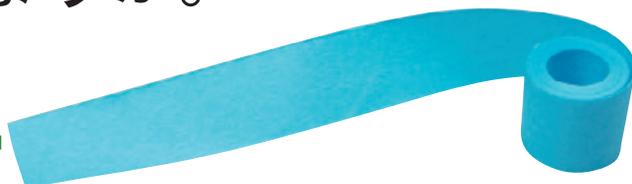
つばさ

165 - 4

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。

2

3mのテープを5等分した1本分の長さは何mでしょうか。



1 分数と小数で表しましょう。

$$3 \div 5 = \frac{\square}{\square}$$

$$3 \div 5 = \square$$

2 1で表した数を、それぞれ数直線に書きましょう。



- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。

$\frac{3}{5}$ と0.6は大きさの等しい
数です。

$$\frac{3}{5}=0.6$$

3

$\frac{5}{4}$ と1.2はどちらが大きい
でしょうか。



分数を小数で表して^{くら}比べると…。

$$\begin{aligned}\frac{5}{4} &= \square \div \square \\ &= \square\end{aligned}$$



はる

分数を小数で表すには、
分子を分母でわります。

$$\frac{\bigcirc}{\triangle} = \bigcirc \div \triangle$$



166 - 2

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。



4 $9 \div 4$ の商を分数と小数で表しましょう。

5 小数で表しましょう。

① $\frac{1}{10}$

② $\frac{1}{4}$

③ $\frac{14}{5}$

④ $1\frac{1}{2}$

ステップアップ算数

p.276 [275~276 - 1] 3

算数ひろば

下の分数は、分子を分母でわってもわりきれません。

このように、分数には、小数で^{せいかく}正確に表せないものもあります。

$$\frac{7}{3} = 2.33333\cdots$$

$$\frac{5}{11} = 0.454545\cdots$$

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。

4

次の小数を分数で表しましょう。

- ① 0.3 ② 1.47

① $0.1 = \frac{1}{10}$ だから、 $0.3 = \frac{\square}{\square}$

② $0.01 = \frac{1}{100}$ だから、 $1.47 = \frac{\square}{\square}$

$\frac{1}{10}$ の位までの小数は10を分母とする
分数で、 $\frac{1}{100}$ の位までの小数は100を
分母とする分数で表すことができます。



167 - 1

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。

5

次の整数を分数で表しましょう。

① 7 ② 15

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad 7 &= 7 \div 1 \\ &= \frac{7}{1} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad 15 &= \square \div \square \\ &= \frac{\square}{\square} \end{aligned}$$



7=14÷2だから、
7= $\frac{14}{2}$ と考えることも
できるね。



整数は1を分母とする分数で表すことができます。

167 - 2

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。



6 分数で表しましょう。

- ① 2.31 ② 12

7 数の大きさを^{くら}比べて、□に不等号を

書きましょう。

① 0.1 □ $\frac{3}{100}$ ② $\frac{17}{10}$ □ 1.8

③ $\frac{2}{5}$ □ 0.5

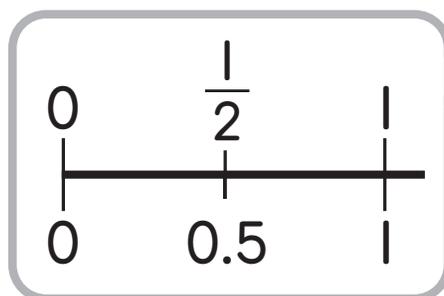
8 $0.2 + \frac{7}{10}$ を計算しましょう。

ステップアップ算数

p.276 [276-2] 4 5

もっとやってみよう

$\frac{1}{2}$ より大きい数を選びましょう。



$\frac{15}{32}$ $\frac{3}{5}$ $\frac{3}{8}$ $\frac{25}{49}$

167-3

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。